

# 日本文化演習(古典文学)Ⅰ

科目ナンバリング JLT-311  
選択必修 2単位

馬場 小百合

## 1. 授業の概要(ねらい)

『万葉集』の歌について、毎回担当者がレジюмеを作成し、口頭発表する演習の授業です。発表内容については全員で討議します。  
前期は巻8・10の春・夏の雑歌と相聞を扱います。言葉を丁寧に読み解き、歌に表された季節感や情愛の表現について理解を深めていきます。  
古典文学を研究する上での基本的な辞書・注釈書、参考文献について学び、自ら新たな問題を立てて調査し、結果を論理的に報告する力を身につけます。

## 2. 授業の到達目標

古典文学を学ぶ上での基本的な辞書や注釈書、参考文献について理解し、利用することができる。  
問題意識をもってテキストに向かい、問いを解決するための適切な調査ができる。  
調査を過不足無くレジюмеにまとめ、わかりやすく口頭発表ができる。  
批判的に質疑応答ができる。

## 3. 成績評価の方法および基準

演習発表内容(35%)と最終レポート(35%)、授業への参加態度(30%)で評価する。

## 4. 教科書・参考文献

教科書

テキストはプリントを用意し、参考文献は授業時に紹介します。

## 5. 準備学修の内容

自分が担当の箇所について十分に用意してレジюмеを作ってくることはもちろんですが、自分の担当箇所ではない部分についても毎回必ず予習が必要です。  
次回取り扱う歌について、指定した注釈書・辞書類を使って問題点をまとめてくることを求めます。

## 6. その他履修上の注意事項

第1・3回のガイダンスには必ず参加すること。

## 7. 授業内容

- |        |                        |
|--------|------------------------|
| 【第1回】  | ガイダンス1:『万葉集』についての基礎知識  |
| 【第2回】  | ガイダンス2:古典文学を調べるための基礎知識 |
| 【第3回】  | ガイダンス3:教員による模擬発表       |
| 【第4回】  | 学生による発表・討議(1)          |
| 【第5回】  | 学生による発表・討議(2)          |
| 【第6回】  | 学生による発表・討議(3)          |
| 【第7回】  | 学生による発表・討議(4)          |
| 【第8回】  | 学生による発表・討議(5)          |
| 【第9回】  | 学生による発表・討議(6)          |
| 【第10回】 | 学生による発表・討議(7)          |
| 【第11回】 | 学生による発表・討議(8)          |
| 【第12回】 | 学生による発表・討議(9)          |
| 【第13回】 | 学生による発表・討議(10)         |
| 【第14回】 | 学生による発表・討議(11)         |
| 【第15回】 | 学生による発表・討議(12)、まとめ     |